



きょうのテーマ



はやさアドバイザーの

学ぼう防災

29

7月30日にロシア・カムチャツカ半島沖でマグニチュード8・8の地震が発生し、太平洋側の広い範囲に津波警報が発表されました。日本では揺れを感じないほど遠く離れた場所で発生する地震や火山の噴火に伴う津波を「遠地津波」と呼びます。

遠地津波は①日本に到達するまでに時間がかかる②第1波が最大とは限らず徐々に波が大きくなる

## 遠地津波

2時間後に日本沿岸に第1波が到達し、その後、波が徐々に高くなりまして、仙台港で最も高い波が観測されたのは、地震発生から約15時間後の午後11時20分ごろでした。

遠地津波は地震の揺れを感じないため危険に気付かず、避難の遅れや避難後に自宅へ戻ってしまふ恐れがあります。命を守るためには、浸水が予測されている場所を知

り、津波が来る前にその外側へ避難すること、そして警報が解除されるまで戻らないことが大切です。避難が間に合わない場合は、高台や津波避難タワーを活用しましょう。

皆さんもハザードマップを見たことがあると思いますが、それだけでは不十分です。ハザードマップを見て終わりにするのはなく、災害が起きたときの状況をイメージし、「自分や家族がどんな場面で困るか」「どんな準備が足りないか」を考え、具体的な対策や行動を決めておくことが重要です。例えば、避難ルートを家族で確認したり、夜間や雨天の避難を想定した準備をしたりすることが、命を守る行動につながります。

災害はいつ起きるか分かりません。だからこそ、日頃から「自分だったらどう動くか」を考え、家族や友人と話し合っておくことが大切です。

(仙台市防災・減災アドバイザー 早坂政人)

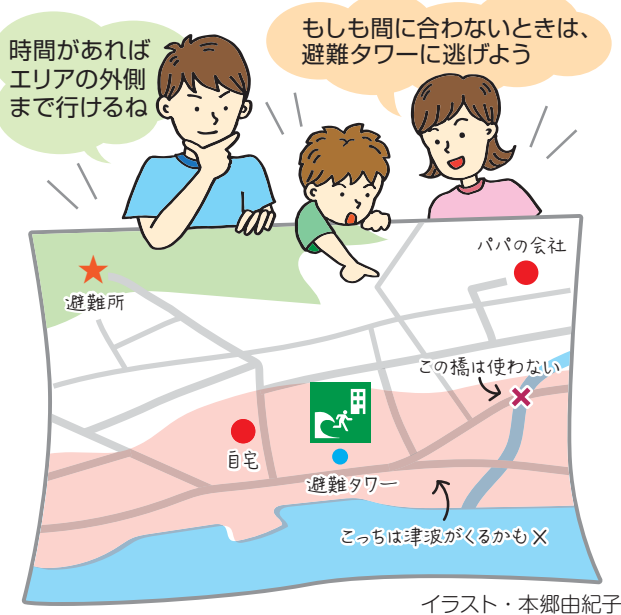
## 警報解除まで避難続けて

## 知っておきたい 遠地津波と備え



遠地津波のポイント

- ①到着までに時間がかかる
- ②徐々に波が大きくなる



イラスト・本郷由紀子

## この日 何の日

◇31日(日) 野菜の日

日付は8(や)3(さ)1(い)の語呂合わせ。野菜の栄養価やおいしさを見直してもらおうと、食品流通団体などが1983年に制定しました。宮城県産野菜はセリとパプリカが全国1位の収穫量を誇ります。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチモデルと体験!
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 投稿特集①
- 7面 投稿特集②
- 8面 Let's try 防災クッキング

みんなの将来

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ